

令和元年度危険物施設消防訓練実施要綱

1 目的

この訓練は、危険物施設における自主保安体制の確立及び災害発生時の活動体制の強化と育成、並びに事業所と消防機関が一体となった防災活動を展開することにより保安管理の充実を図り、併せて事業所及び一般住民の危険物に対する防災意識の高揚を目的とする。

2 日時

令和元年6月5日（水）午前10時00分開始

3 場所

住所 一宮市北方町北方字沼田1番地
名称 オリザ油化株式会社

4 実施機関

オリザ油化株式会社
一宮市消防本部・消防署
一宮市消防団北方分団

5 想定

令和元年6月5日午前10時00分頃、東海地方を震源としたマグニチュード8.0の地震が発生し、当市においても震度5強を記録した。

地震発生後にオリザ油化株式会社の危険物保安監督者が施設内の屋外タンク貯蔵所を巡回点検中、屋外タンク貯蔵所が破損し、多量の重油が漏れているのを発見、直ちに漏油流出防止を図った。

屋外タンク貯蔵所からの流出防止作業（土のうを搬送中）の従業員1名が転倒負傷した。

さらに続いて発生した余震により、屋外タンク貯蔵所付近にあった電気配線がショートし、漏れた重油に引火して火災が発生した。

6 訓練内容

(1) オリザ油化株式会社

- ア 通報訓練（119番通報）
- イ 漏油流出防止訓練（土のう積み）
- ウ 救護訓練（担架搬送、応急手当）
- エ 避難訓練（スモークハウスを使用）
- オ 初期消火訓練（水消火器を使用）

(2) 消防本部・消防署

- ア 救急訓練（救急処置、搬送）
- イ 危険物火災防ぎょ訓練（一斉放水）

(3) 消防団

- 危険物火災防ぎょ訓練（一斉放水）

7 出動車両

(1) 消防署

- ア 尾西指揮車
- イ 北方1号車
- ウ 木曽川1号車
- エ 木曽川救急1号車

(2) 消防団

- 北方分団車
- 訓練参加車両

合計 5台

8 参加人員

- (1) オリザ油化株式会社 50名
- (2) 消防本部・消防署 29名
- (3) 消防団（安全監視員含む） 6名
- 訓練参加人員 合計 85名